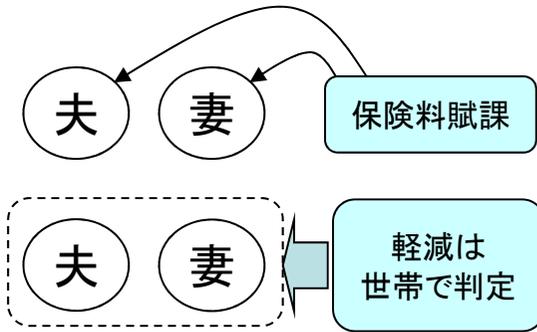
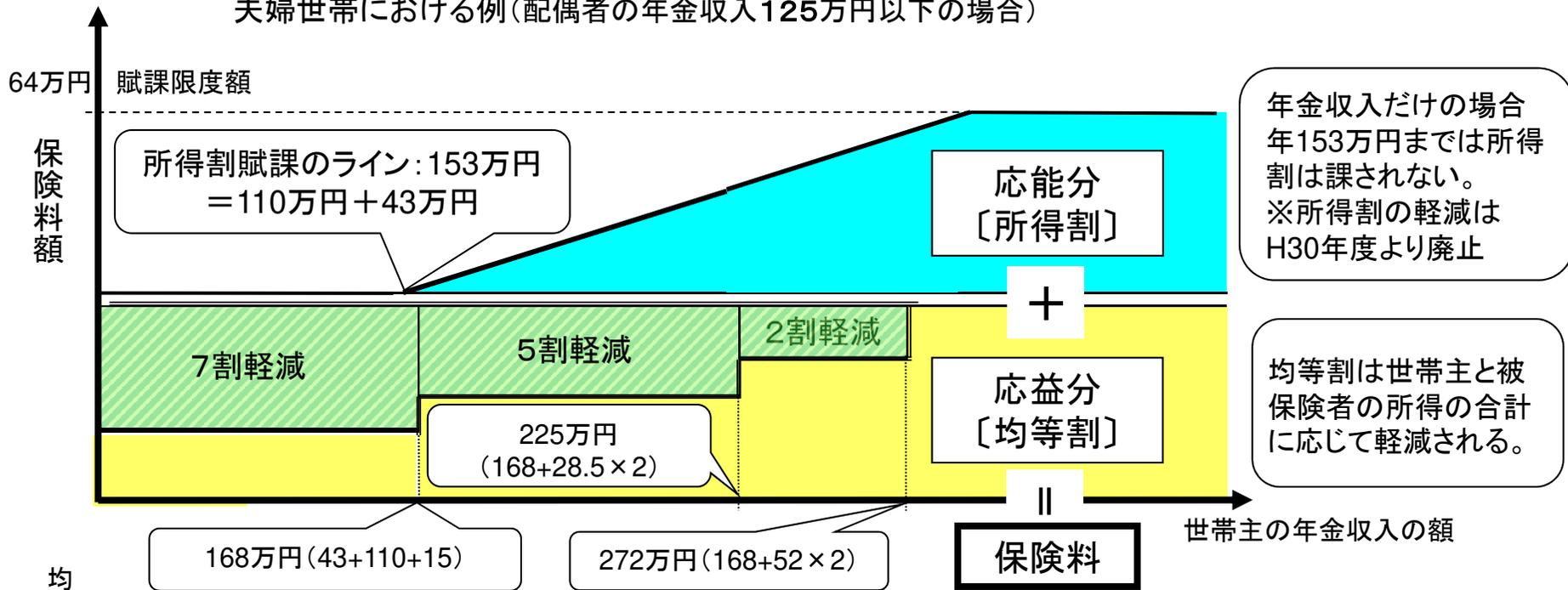


R3年度以降



- **保険料は、個人単位**で賦課
1人当たり保険料額 = 均等割額 + 1人当たり所得割額
- **均等割の軽減(7割、5割、2割)**は**世帯単位**で判定
- **健康保険や共済組合の被扶養者であった方は、5割軽減の均等割額のみ負担**(資格取得後2年を経過する月までの間に限る)

夫婦世帯における例(配偶者の年金収入125万円以下の場合)



年金収入だけの場合
年153万円までは所得割は課されない。
※所得割の軽減はH30年度より廃止

均等割は世帯主と被保険者の所得の合計に応じて軽減される。

均等割軽減の基準

軽減割合	世帯の総所得金額	軽減後の均等割額
7割軽減	基礎控除43万円 + (給与所得者等数-1) × 10万円以下の世帯	12,147円
5割軽減	(基礎控除43万円 + (給与所得者等数-1) × 10万円 + 28万5千円 × 世帯員の被保険者数) 以下の世帯	20,245円
2割軽減	(基礎控除43万円 + (給与所得者等数-1) × 10万円 + 52万円 × 世帯員の被保険者数) 以下の世帯	32,392円